

地域おこし協力隊通信 Vol.31

地域おこし協力隊 所属：教育課 ^{みやうち} 宮内 ^{だいち} 大地

こんにちは。地域おこし協力隊の宮内です。冬が始まり寒い日が続いていますね。私も雪国の出身ですが、冬も雪も苦手です。

現在、磐梯町の子どもたちは1人1台端末を持ち、教科書をタブレットで閲覧したり、宿題やテストをタブレット上で行うデジタル教材を活用して日々学習しています。先生方も同じく1人1台端末を持ち、電子黒板と接続して授業を行ったりと、ご活用いただいています。

支援員としては毎週、町内各校を訪問。授業を参観したり、放課後の職員室にお邪魔して、子どもたちや先生方が問題なくタブレットを扱っているか、活用する上で困ったことはないか、児童・生徒・先生方に寄り添いながらサポートをしています。

今後も引き続き、充実した子どもたちの学びと先生方のサポートをしてまいりますので、応援のほどよろしくお願いいたします。



地域おこし協力隊 所属：農林課 ^{やまと} 大和 ^{まお} 茉桜

引き続き捕獲個体などの動物を活用して革を作っています！

右写真のタヌキはロードキル個体です。毛皮を使って作りたいものがあったのですが、ミョウバンの量が多かったのか毛にくっついて結晶化してしまいました去年に比べると成長を感じますが、製作はなかなか思うようにいかず試行錯誤の日々を送っています。

いろいろなアイデアが浮かんだり、たくさんの方から意見を頂くので早く形にしたいです！革以外でも楽しく野生動物のことを身近に感じてもらえるよう、来年度に実施するイベントに向けて鋭意製作中です！



ロードキルってなに？

野生動物が道路上で車に轢かれてしまうことをロードキルといいます。道路によって生息地が分断されてしまうために発生します。

ロードキルを防ぐために、道路の上や下に動物用の道やトンネルを作っている場所もあるみたいです。これをエコロードと呼びます。

SNS でも地域おこし協力隊の活動の様子をご覧になれます。



磐梯町 Facebook



地域おこし協力隊 Instagram